

事業所名 まんまるカチカチ

公表日 2025 年 3 月 21 日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 制 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4	0	教具教材を使用しない場合の方が多いですが、必要に応じて、教具を準備しています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	保護者様からの利用希望に対応できるよう、職員を配置しています。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	訪問前に職員同士で状況把握や目標の確認を行い、訪問後には会議で支援内容の報告と振り返りを行い、PDCAサイクルに参画しています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	毎年、保護者による評価を実施し、改善すべき点を全職員による会議で話し合っています。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	意見を発言しやすいように、日頃からしっかりとコミュニケーションをとるよう心がけ、報告・相談・共有・話し合いをし、業務改善できるよう取り組んでいます。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3	毎年、保護者様による評価は実施しています。（専門家の第三者による外部評価は受けていません。）	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	それぞれの職員が研修を受講する機会を確保し、随時、研修を受講した職員は、他職員と全体会議で情報共有を行っています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0	太田ステージ等の検査や他機関の検査結果等を用い、児童発達支援管理責任者と職員で適宜話し合いを行い、支援計画の作成を行っています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	児童発達管理責任者、訪問担当職員、療育担当職員、自由遊び担当職員等で会議や話し合いを実施し、共通理解のもと検討を行っています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0	計画作成や見直しの際には、訪問先施設の担当者様や担任の先生からお話を伺い、共通理解を行うと共に、意向を盛り込んでいます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	会議で支援計画を共有し、総合的な支援の方針・長期目標・短期目標を立て、スモールステップで取り組んでいます。今後も、常に計画に沿った支援が行われているかを振り返っていきます。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	ECBI（アイバーグ子どもの行動評価尺度）等を、必要に応じて行っています。また、他機関で行った検査結果も保護者様に随時提出していただいています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	お子様や保護者様のニーズに合わせ、ガイドラインの内容も踏まえながら、分かりやすくかつ具体的な支援内容を設定しています。	
	14	支援開始前には関係職員間で打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	支援開始前には関係職員間で情報共有を行い、よりよい支援が行えるよう取り組んでいます。	
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	支援終了後には職員同士で、その日の支援の振り返りを行い、次回の留意点等の情報共有を行っています。	
	16	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	0	必要に応じて訪問先の支援手法を伺いながら支援を行っています。	

関係機関や保護者との連携	17	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0	訪問後は必ず、お子様の様子や支援の仕方、先生と情報共有した内容等を記録に残し、支援の検証・改善に繋がるようにしています。	
	18	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	定期的にモニタリングを行い、必要に応じて訪問時にもお話を伺い、見直しの必要性を判断しています。	
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	児童発達支援管理責任者および担当スタッフが参画しています。担当スタッフが参画できない場合は、事前に児童発達支援管理責任者と担当スタッフが打ち合わせを行い、児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	20	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	全てのお子様の関連機関との連携には至っていませんが、保護者様のご要望や必要に応じて、連携して支援を行っています。	
	21	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	園や保護者様からの要望や必要に応じて、園訪問や電話対応を行い、情報共有・相互理解に努めています。	
	22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0	それぞれの職員が研修を受講する機会を確保し、随時、研修を受講した職員は、他職員と全体会議で情報共有を行っています。	
	23	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0	子ども支援部会等に参加しています。	
保護者等への説明等	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	訪問支援の報告時や療育の送迎時に、園や家庭での様子等の聞き取りを行い、保護者様の話や悩み事等をお聴きしています。	
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	現在特別なプログラムは設けてはませんが、送迎時や保護者様との面談を通して、具体的な問題解決の方法のフィードバックを心がけています。また、ご家族様が参加できる研修などのチラシを置いてあります。	
	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に、利用契約書、重要事項説明書の説明とともに、説明を行っています。保護者様からのご質問があれば、適宜丁寧に対応しています。	支援プログラムは、今年度作成したため、これから説明を行っていきます。
	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0	訪問開始時に、事業の趣旨や訪問支援の目的等について、訪問先施設に説明を行っています。	
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	支援計画作成時には、事前に必ず面談を行っています。保護者様やお子様の意思を尊重するとともに、担任の意向も踏まえて作成しています。	
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0	支援計画の説明時に、支援内容の説明を行い、保護者様からの同意を得ています。	
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0	送迎時等に、随時相談に応じます。必要に応じては、面談や家庭訪問も行っています。	
	31	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	年一回の保護者会を行っています。現在、きょうだい同士で交流する機会は、設けておりません。	
	32	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	送迎時に最近の様子等をお伺いしています。その中で、相談や申し入れがあった場合は、その場でお話を伺ったり、別日に面談の時間をいただいたり、電話で対応させていただいたりしています。	
	33	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	2	行事のお知らせ等は、その都度、掲示したりお手紙を配布しています。	
	34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	十分注意しています。外部との連携の際、事前に必ず保護者様の同意を得てから情報共有を行っています。	

	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	信頼関係を築いたうえで、個々に分かりやすい方法で情報伝達を行い、より丁寧な対応を行うよう配慮しています。	
訪問先施設への説明等	36	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	訪問時や電話での情報共有時に、必要に応じて相談等をお受けし、助言や支援を行っています。	
	37	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0	訪問支援終了後に話し合いを行い、その日の活動や支援について共通理解を行っています。時間が取れないときは、電話でのカンファレンスを行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	訪問時の支援内容を、文書での報告と共に、保護者様の希望に応じて口頭または電話で報告させて頂いています。	
	39	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0	相談があれば、その都度お話を伺い、その場で助言を行ったり、職員間での検討の上で適切な助言を行います。	
非常時等の対応	40	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	マニュアルの策定を行い、玄関に置いています。	
	41	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練に取り組んでいます。	
	42	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	ヒヤリハットが起こったことはありませんが、発生すれば確認・記録をし迅速に対応した後、全体会議において全職員に周知し再発防止に向け話し合いを行います。	
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	研修を受けた職員が、施設内で他職員に向けて研修を実施しています。	
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	契約時に、必ず保護者様に説明し同意は得ていますが、現在のところ、身体拘束は行っていない状況です。	